

%company%

%free1%

%free2%

%name_sama%

■日本の中小企業を元気にする経営者シリーズ 第6弾！

従業員一人当たり管理室数日本一？！

(261.9室/人 2022年12月31日現在)

効率化を追求し、信頼をベースに事業を構築する

アーバンシステム株式会社 代表取締役 小柴卓人

<https://www.urban-system.co.jp/>

◆第1回 「楽しさと信頼と効率の経営」の原点

◆第2回 システム思考と誠実さの向こうに

◆第3回 社会貢献への想いを形にする

◆第4回 未来に繋ぐこれからの夢

第3回 社会貢献への想いを形にする

目次

▼変化する 宿場町

▼若者中心に盛り上げよう

▼会社で田んぼを持つ

▼街の応援団チャンネル

■変化する宿場町

当社は1990年の創立以来30年以上、

地元北町の名物のひとつ『きたまち阿波おどり』への協賛と参加をするなど

地元の活性化に尽力してきました。

練馬区北町は、東京都練馬区の北東部にあり

室町時代に太田道灌が整備した、「川越城」と「江戸城」を結ぶ川越街道において

2つ目の「下練馬宿」がおかれ、地域の中心地として栄えた素晴らしい歴史を持つ街です。

「時代おどり」など、歴史を感じさせるさまざまな催し物が多かったんです。

私は、お世話になっている地元の皆さんに恩返しをしたいという思いからそれらのイベントへ、積極的に関与して来ました。

また北町は、1914年に現・東武東上線が開通すると、池袋駅から15分。と都心への交通アクセスの利便性が向上したため次第にベッドタウンとして発達した若者が多い町でもあります。

それなのに若者向けのイベントが少なく、何とかしたいなと日頃から考えてもいました。

そんな中コロナ禍が発生し、2020年は阿波踊りをはじめ様々な地域の催しが次々と中止になりその頃の世相の通り、北町でも暗い雰囲気が漂っていました。

■若者中心に盛り上げよう

その時私は「これではいけない」と強く思いましたね。それで、地域の皆さんを力づけたいと、前から若者向けに考えていたイベントを開催することにしました。

着想は渋谷などでのハロウィンのコスプレの流行から得ました。

若い社員たちがいろんなアイデアを出し、2020年10月26日から10月31日の6日間ドラキュラやメイド、当時でも人気のあったハリーポッターのような旬のキャラに扮し会社の大きなガラス面をハロウィン仕様にしての「特設撮影会場」(窓面に特殊なデザインシートを貼ったもの)を作り写真撮影会を開催しました。

それ以降コスプレイベントは毎年開催しているのですが多い時には3日間で1800の方が撮影されるなど盛り上がっています。

またクリスマスにはサンタやトナカイに扮し、お菓子を配ったりサインボードにサインを書いてもったりこれはこれでまた盛り上がります。

これらのイベントは、若者や子供連れのお母さんなどを中心にSNSで拡散されたりして、地域に認知も進み浸透していて町の風物詩になって来ていると思います

このことで社員と地元の方の交流が起こり始めたのが大きく、リフォームのお話をご相談されたりすることも起こっています。

(残念ながら当社は BtoC は行っていないので、
誠に申し訳ないのですが、このあたりはお受けできておりません)

それよりなにより、社内の風通しもよくなり、団結力も高まったことが一番うれしいですね。

でも、32 年も店舗を構えて来ているのに、いまさらお母さま方に
「アーバンシステムさんで不動産屋さんだったの」
と言われるのには、最初はちょっとがっかりし、反省することしきりでした。

■会社で田んぼを持つ

当社の8拠点のうち赤坂事務所は主に「環境関係」を担う事業所で
環境団体にも所属しており、その団体の運営を 15 年以上任されています。
この団体に加盟している青森の農家の方とつながり、色々とお話を聞きました。

の内容を聞くと、かなりご苦勞をされているので
今の国策のままでは日本の農業が衰退してしまう。
農家支援も重要だな、と思い、CSR 活動の一環として支援させていただくことになりました。

そこでは「津軽ロマン」という希少なお米を育てていて
うちでは田んぼを2反(収穫量約10トン)契約しています。

そのお米は取引先などの関係者の方やイベント時に地元の方、社員などに配布していて
多くの方から美味しいと評判で、「売ってください」と言われる方もいますが
不動産会社がお米販売するには条件が難しく販売は行っておりません。

その代わりに「津軽ロマン」という品種をチラシやポップで伝えて、
少しでも青森のお米の消費増加に繋がれるように助力させていただいています。

そんな中、茨城の実家を継いで農家になったうちの元社員も現れましたので
そちらのお米も買いあげて支援しています。

当社では社員への他業種を知る教育として農業や田んぼ自体に意識を向けてもらおうと

田植えや稲刈りなど四季折々の農事を体験するイベントを開催するだけでなく
田んぼで泥レスや綱引きなど、運動会のようなイベントも行ない、
人とのふれあいや絆の構築を楽しみながらやっています。

これがまた楽しい！子供のころ、こんなことやリたかった

・的なことを実現しているつもりです。
だってビールかけとか、皆さんやりたかったでしょ？

運動会終わった後はノーサイド！
田んぼの真ん中で、勝ち負け関係なくビールをかけあって
イベントの成功を分かち合うんですよ。

■街の応援団チャンネル

歴史のある北町ですが、
将軍綱吉が療養し、練馬大根で快癒したという伝説もあり
関東大震災の時、逃げてきた被災者を支援するなど
素封家で篤志家の造り酒屋、「大木金兵衛」さんの話も伝わるなど逸話に事欠きません。

私は歴史が好きでそのような話を調べていくうちに、
町を元気にしたいなという思いと結びつき
Youtubeで「Urban Groove」というチャンネルをはじめました

「Urban Groove」は私や当社の社員が自由にしゃべるラジオみたいな番組で
1年目はそこで地元の歴史や逸話を放送したのです。
(本当は好きな洋楽を流したりしたかったのですが、権利関係で断念しました。
でもいつか必ずやります！)

その後2年目は、地元のお店やスポットの紹介を行い、
3年目の今年は企画が進行しているところです。

かれこれ2年で100回は放送していますね、これも当社の事を知ってもらう事や
地域貢献に一役買っていると思います。

農家支援(農業貢献)の時もそうでしたが
地域貢献や社会貢献などは堅苦しく考えるから長続きしない。

今の日本のボランティアは、子ども食堂でもそうですが
ボランティアをする人の100%の善意の上で成り立っている。
だからボランティアをやる人が疲弊してってしまうのです。

継続することが大事ですから、
(当社ではいただいていませんが)少しおカネをもらっても良い。
何より楽しいことをやる、というか楽しく行い継続することが大事だと思いますね。

*いかがでしたでしょうか？

今回は、

日本の中小企業を元気にする経営者シリーズ 第6弾！

従業員一人当たり管理室数日本一？！

(261.9 室/人 2022年12月31日現在)

効率化を追求し、信頼をベースに事業を構築する

アーバンシステム株式会社 代表取締役 小柴卓人

第4回 未来に繋ぐこれからの夢

をお届けしていきますので、楽しみにしてくださいね。

それでは次回、お会いしましょう。

著者：はやぶさ2 編集長 岩下 一智

◆相談・問い合わせ等は <https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

2営業日以内に、ファスト・回答を差し上げます。

著者：(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。

kazu.zohan@hosbiz.net

理念に基づいた経営について知りたい方は

下記の書籍が参考になると思います。

「アフターコロナの時代の生き方＊ 理念経営実戦のすすめ」

料金は 888 円

平本靖夫 著 HosBiz ミロク出版舎

<https://heartgaia.clickfunnels.com/copy-of-facebookip1bf5kw>

~~~~~

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

■ #587号……23・02・10(金)……バックナンバー……

[https://rinenkeieishi.net/mail\\_magazine/hayabusa.php](https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php)

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻を
よろしくお願ひします。

◆次号 第589号 23・02・24(金)は、

日本の中小企業を元気にする経営者シリーズ 第6弾！

従業員一人当たり管理室数日本一？！

(261.9 室/人 2022年12月31日現在)

効率化を追求し、信頼をベースに事業を構築する

アーバンシステム株式会社 代表取締役 小柴卓人

第4回 未来に繋ぐこれからの夢

(予告なく変更する場合がありますので了解ください)

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。

では、また次号で元気にお会いしましょう！

◆発信日……毎週・金曜日

◆発行責任者……Captain 平本 靖夫

◆編集長……岩下一智・(株)I&C・HosBiz センター 執行役員

マーケット・クリエーター(MRC)……CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#inoue>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

<https://www.facebook.com/MRCkazu/>

*「理念営実戦のすすめ」特価(100円税込)で販売

<https://rinenkeieishi.net/contact/form.php>

ご愛読ありがとうございます

著者:(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

プロフィールは

<http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto>

◆はやぶさに関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス:kazu_zohan@hosbiz.net

発行責任者:Captain 平本 靖夫、

編集長:岩下 一智 MRC

*配信解除URL:配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

%cancelurl%